

歩道橋の上で西日を受けながら

自分 yeah 自分 yeah 自分 yeah 自分 yeah



歌人である五島諭(ごとうさとし)さんの短歌です。

「西日を受けながら…」ということは、夕日を浴びている光景でしょう。

太陽は、夕日が沈む瞬間に一番明るく輝くといいます。スポットライトのような日を浴びて下校していく卒業生も、いつも以上にキラキラと輝いています。

その中で、「自分 yeah!」とリフレインしながらエールを送るこの一瞬は、まさに青春そのものです。何かいいことが起こりそうなとき、逆に落ち込むことがあって自分に喝を入れるとき。どんなときも"yeah!"と喝采できる未来であれ! 3年生卒業おめでとう!

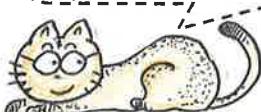
明日は「こんなに成長したぞ!」と胸をはって式を迎えよう。

(『緑の祠』より 書肆侃侃房・2013年)

3年生徒の想い出を少しだけ

いつも生徒たちを見守ってくれているメタセコイアです。左の樹が△(メタセさん)で、右の樹が★(コイアさん)ですが・・おやおや、2本のメタセコイアが何かひそひそ話していますよ。なんだか卒業生(3年生)のことを話しているみたいですよ。.

(スマッシュショウ)



トリリオングームのハルヒグフ
東京カラダホウルのこうだヒアソクの
ドラゴンボールのゴクヒビコロ
みたけバティナヒリトナカ



△あの校門の坂道を登るのも明日が最後だね。

★うん、よくがんばって登校したよ。テストがある日とか、泣きそうな顔で来る生徒もいたよね。

△それにしても早いね3年は…。

★1年生の時、キナルなんぶで騒いで注意されたことも今ではよき想い出になったかなあ。

△みんな、随分成長したよね。仲間を大切にする学年だから、自分のことより仲間が傷ついたことを知ったら、ほつとけなくて、すぐにかけつけたり…。

★校長室に直談判に来たり…。

△ストレス解消にホワイトボードにイラスト描きまくったり。

★本当に懐かしいね。

△ああ、もう卒業だね。寂しくなるなあ。

★同窓会があったらまた来てほしいね。

△そう。ずっとこれからも応援してるから…。

通勤中に見かけた光景

3月初旬、桜土手にて。

気持ちが和んだ出来事だったので、皆さんに紹介します。本校生徒2人が、自転車を止めて何かを見ています。よく見ると、道路を横断中の動物を、見守っているようでした。その動物は時速2キロ程度のゆっくりした足取りで川の方に向かっています。2人に気づいたようですが、逆にペコリとお辞儀をしている仕草に見えました。・・ヌートリアですね。(笑)



生徒の
名言

卒業式で泣いてしまったら、壇上から
バスタオル投げてね!! (3年)

